

第2回在宅医療ミーティング

テーマ：「あの世の上手な渡り方」

医療・介護の連携に関わるみなさん、三浦市の在宅医療に対する
思い・考え方を出し合って、三浦市の在宅医療に関する社会的役割、
在宅医療の手法とその実態などについて、情報を共有し合うことが
大切ですね…医師等の関係者と仲良く関係をつくり、日ごろ疑問に
感じていること等を話してみませんか！

三浦市の高齢化率は、平成31年1月1日現在で39.2%になりました。

2025年からさらに15年後の2040年までを推計すると、65歳以上人口は
増加を続け、64歳未満の人口は減少しており、介護される人と介護する人の割合が
1対1となる人口構成が危惧されています。

病院以外の『すまい』で人を看取るということは、病院で医師や看護師にお任せするのとは全く違った心配や不安をご本人・ご家族や医療者・介護者が感じることが多いものです。

今回は、秋谷潮かぜ診療所より西村京子先生をお招きし、今まで通算で500名以上の方を看取ってきた経験とインドと日本を行き来しながら考えた「いのち」の閉じ方について、身体と心、魂、人間関係の看取りという4つの視点を交えてお話を聞いていただきます。

日 時 令和元年11月8日（金） 19時00分～21時00分

会 場 ホテルマホロバマインズ三浦 本館14階「ラ・メール」

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・
介護職、社会福祉士、精神保健福祉士、その他必要とする関係者

定 員 40名（先着順）



主 催 一般社団法人三浦市医師会
共 催 三浦市、鎌倉保健福祉事務所三崎センター
協 力 三浦市地域ケア連携会議

内 容

- 進行 三浦市医師会 理事 薫谷 收 先生 (三浦診療所院長)
- テーマ 「あの世の上手な渡り方」
- 講演
講師
秋谷潮かぜ診療所
院長 西村 京子 先生



私たちは一人残らず、いつかはあの世に渡るわけですから、
少なくとも心穏やかに最後の時間を過ごしたい。

そんな最後の時間をお手伝いしている皆様と『あの世の上手な渡り方』をご一緒に
考えていきたいとおもいます。

皆様にとって有意義ないのちを考える時間となりますように！！

【資格】日本プライマリケア・家庭医療連合学会認定家庭医療専門医・指導医
日本内科学会認定内科医
日本在宅ホスピス協会 役員
慶應義塾大学 地域医療システム 非常勤講師
認知症サポート医

【専門分野】内科一般
家庭医療学
在宅医療
緩和医療



● 質疑応答

参加申込 別紙申込用紙に、必要事項を記入の上、FAXで、下記あてお申し込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 令和元年10月24日（木）

※申込期限前でも、先着40名になり次第締め切ります。

問い合わせ及び申し込み先

三浦市医師会事務局

TEL : 046-881-2376 FAX : 046-881-2392

E-mail me156301@pastel.ocn.ne.jp